アジア州

名前

問1　1970年代後半から中国が実施した「改革・開放」政策において、シェンチェン（深セン）などの沿海部の都市に設けられた、外国の資本や技術を導入するための特別な地区の名称を次の中から選びなさい。（2017年 群馬県公立入試 類似）

1. 特別行政区
2. 経済特区
3. 経済協力開発機構
4. アジアNIES

問2　ある農産物の生産データにおいて、メキシコやペルーなどのアメリカ大陸の国々と比較した際、タイで約3300万トン、パキスタンで約1400万トンと、アジアの国々で圧倒的に多く生産されている特徴をもつ作物はどれですか。（2026年 徳島県公立入試 類似）

1. とうもろこし
2. 小麦
3. いも類
4. 米

問3　アジアの諸国に関する統計データにおいて、ある国は1人あたりの国民総所得（GNI）が1万ドルを超えて成長を続けています。一方で、全人口に占める15歳未満の年少人口の割合が約17%と、他の新興国に比べて低い水準にあるのが特徴です。この国の状況を正しく説明しているものはどれですか。（2024年 徳島県公立入試 類似）

1. 豊富な石油資源を背景に高い所得水準を誇るが、社会保障制度の充実により年少人口の割合が高いサウジアラビア
2. 経済特区の設置などで工業化を進めて「世界の工場」と呼ばれ、現在は少子高齢化が課題となっている中国
3. 1人あたりの国民総所得が世界トップクラスで、極めて高い技術力を持つが人口減少が深刻な日本
4. 農業が主要産業で年少人口の割合が非常に高いが、1人あたりの国民総所得は依然として低い水準にあるバングラデシュ

問4　日本と西アジアの特定の国との貿易について、その国の日本への輸出総額が約6兆円にのぼり、品目別では原油が83.4パーセント、揮発油が8.1パーセント、液化天然ガスが4.2パーセントを占めている場合、この貿易相手国として最も適切な国名はどれですか。（2025年 鹿児島県公立入試 類似）

1. トルコ
2. アラブ首長国連邦
3. イスラエル
4. サウジアラビア

問5　インドにおいてソフトウェア産業を中心としたIT産業が急速に成長した理由について、地理的背景や歴史的背景をふまえて説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。（2024年 富山県公立入試 類似）

1. ヒンドゥー教の教えにより、複雑な計算をすべて暗算で行う伝統があったため、コンピュータを使用しない独自のIT技術が発達したから
2. アメリカ合衆国と地続きの広大な領土を有しており、光ファイバー網の敷設が他国よりも圧倒的に低コストで済んだから
3. 英語が公用語の一つであるためアメリカとの意思疎通が容易であり、かつ約半日の時差を活かした24時間体制の開発が可能だったから
4. アメリカ合衆国と緯度がほぼ同じであるため、気候条件が似ており、農作業の合間にIT業務を行う仕組みが整っていたから

問6　2015年の統計によると、労働者の月額平均賃金は韓国で1,895ドル、中国で578ドルであるのに対し、ベトナムでは181ドルとなっています。このような労働賃金の格差を背景に、多くの企業が製造拠点をベトナムなどの新興国へ移転させる主な理由として最も適切なものを選びなさい。（2017年 長崎県公立入試 類似）

1. 労働力の月額平均賃金が安価であることを利用し、製品の生産コストを抑えるため
2. 現地の豊富な天然資源を直接利用することで、原材料の輸送費用を削減するため
3. 現地での製品販売を目的として、人口増加に伴う巨大な消費市場を確保するため
4. 高度な技術力を持つ労働者が多いため、精密機器の付加価値を高めるため

問7　ある国の経済指標について、国内総生産（GDP）は世界第2位の規模（約12兆ドル）を誇りますが、一人あたり国内総生産で見ると約8000ドルという水準に留まっています。この数値が示す、この国の経済的特徴として正しいものはどれですか。（2022年 福岡県公立入試 類似）

1. 特定の希少金属の輸出のみに依存するモノカルチャー経済であるため、国際価格の変動によって一人あたりの所得が安定していない。
2. 極端な少子高齢化によって生産年齢人口が急減しており、国全体の経済規模に対して労働者の生産性が著しく低下している。
3. 経済活動のほとんどを自給的な農業が占めており、国際市場での工業製品の取引が一人あたりの所得に反映されていない。
4. 膨大な人口を抱えているため、国全体の経済規模は非常に大きいが、国民一人あたりの平均的な豊かさは発展途上の段階にある。

問8　中国では1980年代以降、経済の急速な発展に伴い、農村から都市へ働く場所を求めて多くの人々が移動しました。この結果、現在では60%を超える数値を示し、国の総人口に占める都市居住者の割合を指す指標として適切なものはどれですか。（2024年 佐賀県公立入試 類似）

1. 都市人口率
2. 人口密度
3. 死亡率
4. 出生率

問9　インドネシアの首都ジャカルタでは、2000年に約800万人であった人口が2020年には約1100万人弱まで増加し、さらに2030年には1200万人を超えると予測されています。このように都市への人口集中が急速に進む一方で、道路網などの都市インフラの整備が追いつかないことで発生している、生活に大きな影響を及ぼす社会現象を何と呼びますか。（2025年 和歌山県公立入試 類似）

1. 急激な人口増加にともなう交通渋滞
2. 若年層の流出による深刻な過疎化
3. 居住環境の改善を目的としたドーナツ化現象
4. 伝統的な市場の衰退によるシャッター通り化

問10　フィリピンからインドネシアにかけての地域において、海面から急峻な山地がそびえ立ち、すぐにまた海へ沈むような複雑な地形断面が形成されている主な理由として、最も適切なものはどれですか。（2024年 兵庫県公立入試 類似）

1. 環太平洋造山帯に位置し、プレートの運動による火山活動や地殻変動が活発だから
2. 広大な熱帯雨林を流れる河川が、長年かけて平坦な土地を浸食したから
3. 氷河期に形成された大陸氷河が移動する際に、大地を深く削り取ったから
4. 古生代の造山運動によって形成されたなだらかな山地が、沈水して島々になったから

問11　アジア大陸の南部に位置し、インド洋に向かって大きく突き出した半島状の地形を持つ国では、近年ある特定の産業が急速に発展しています。高度な数学教育や、公用語の一つとして英語が広く普及している背景を活かして成長している、情報通信技術を用いた産業の名称として適切なものはどれですか。（2020年 沖縄県公立入試 類似）

1. バイオテクノロジー産業
2. ICT産業
3. 先端技術産業
4. 重化学工業

問12　人口が約530万人、国内総生産（GDP）が約2,765億ドルという統計データを持つ東南アジアのある国について、その経済的特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2015年 千葉県公立入試 類似）

1. 人口は周辺の主要国の中で最も多く、豊富な労働力を背景に日本への農産物輸出を最大の経済の柱としている。
2. 1人あたりのGDPはベトナムやフィリピンよりも低いため、現在、マレーシアからの経済援助を主に受けている。
3. 人口は周辺の主要国の中で最も少ないが、1人あたりのGDPは最大であり、隣国のマレーシアと密接な貿易関係にある。
4. 工業化が進んでいないため貿易赤字が続いており、最大の貿易相手国である日本への資源輸出が急増している。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 経済特区	中国は1970年代末から「改革・開放」政策を推し進め、それまでの計画経済に市場経済の仕組みを導入しました。その中核となったのが「経済特区」です。これは輸出入に便利な沿海部の都市を指定し、外国企業に対して税制の優遇などの措置を行うことで、資本や高度な技術を呼び込むための制度です。これに対し、香港やマカオのように返還後も高度な自治が認められている地域は「特別行政区」と呼ばれ、混同されやすいため注意が必要です。
問2	答え 4 米	タイやパキスタンといったアジアの国々で生産量が著しく多い農産物は米です。アジアの多くの地域は降水量が多く温暖な気候であるため、米の栽培に適しています。
問3	答え 2 経済特区の設置などで工業化を進めて「世界の工場」と呼ばれ、現在は少子高齢化が課題となっている中国	中国は「改革・開放」政策以降、沿岸部に経済特区を設けて外国資本を積極的に導入し、飛躍的な経済成長を遂げました。これにより1人あたりの国民総所得は向上しましたが、長年続いた「一人っ子政策」という人口抑制策の影響で、他の発展途上国や新興国と比較して年少人口（15歳未満）の割合が低くなっています。現在は急速な少子高齢化が労働力不足などの新たな社会問題を引き起こしています。
問4	答え 2 アラブ首長国連邦	アラブ首長国連邦は、ペルシャ湾沿岸に位置する西アジアの産油国です。日本にとって極めて重要なエネルギー資源の供給源となっており、輸出品目のほとんどが原油や液化天然ガス（LNG）といったエネルギー資源で占められているのが特徴です。サウジアラビアも産油国ですが、提示された統計データはこの国特有の輸出比率を示しています。
問5	答え 3 英語が公用語の一つであるためアメリカとの意思疎通が容易であり、かつ約半日の時差を活かした24時間体制の開発が可能だったから	インドのIT産業発展には、主に2つの大きな要因があります。一つは、かつてイギリスの植民地であった歴史から英語が公用語の一つとして普及しており、アメリカの技術者とスムーズに連携できたことです。もう一つは、アメリカとの間に約半日の時差があることで、アメリカが夜の間にインドで作業を進める「24時間体制」の運営ができたことです。これらに加え、数学教育の質の高さもIT産業を支える土台となりました。
問6	答え 1 労働力の月額平均賃金が安価であることを利用し、製品の生産コストを抑えるため	企業が海外に進出する大きな要因の一つに、人件費の削減があります。中国や韓国と比較して、ベトナムなどの新興国では労働者に支払う月額平均賃金が低く抑えられています。このような賃金の格差を利用することで、企業は製品を製造する際にかかる費用である生産コストを安く抑え、国際的な価格競争力を高めることができます。
問7	答え 4 膨大な人口を抱えているため、国全体の経済規模は非常に大きいが、国民一人あたりの平均的な豊かさは発展途上の段階にある。	中国は、輸出構造の変化や産業の高度化によって世界第2位の国内総生産を実現しましたが、14億人を超える膨大な人口を持つため、一人あたりに換算すると先進国（日本や欧米諸国）に比べてまだ低い水準にあります。このように、経済の「総量」と「個人あたりの水準」に大きな開きがあるのが中国の経済的特徴です。
問8	答え 1 都市人口率	中国では「改革開放」政策の進展により、沿岸部の都市を中心に工業化が加速しました。その結果、より高い賃金や雇用を求めて農村から都市へと大規模な人口移動が起こり、総人口に占める都市居住者の割合（都市人口率）が1980年代から一貫して上昇し続けています。
問9	答え 1 急激な人口増加にともなう交通渋滞	都市部への急激な人口集中に対し、道路や公共交通機関などの都市インフラの整備が遅れると、大量の自動車やオートバイが道路を埋め尽くすことになります。その結果、物流や通勤・通学に支障をきたす深刻な交通の停滞が発生します。
問10	答え 1 環太平洋造山帯に位置し、プレートの運動による火山活動や地殻変動が活発だから	東南アジアの島嶼部は環太平洋造山帯の一部であり、複数のプレートがぶつかり合う境界付近に位置しています。このため、火山活動や地震を伴う激しい地殻変動によって標高の高い山地が形成され、それらが海上に顔を出して島々を形作っているため、断面図では急峻な起伏が繰り返されることになります。
問11	答え 2 ICT産業	アジア大陸の南部に位置するインドでは、歴史的背景から英語が共通語として使われており、さらに質の高い数学教育が行われています。これらの強みを活かして、ソフトウェア開発やコールセンターなどの情報通信技術（ICT）に関連する産業が世界的に重要な地位を占めるようになりました。
問12	答え 3 人口は周辺の主要国の中で最も少ないが、1人あたりのGDPは最大であり、隣国のマレーシアと密接な貿易関係にある。	シンガポールは限られた国土と人口を補うため、ハブ空港や港湾の整備、外資系企業の誘致を積極的に行い、東南アジアで最も高い経済成長を遂げました。このため、人口に対するGDPの割合は非常に高くなっています。貿易面では、陸路でつながる隣国のマレーシアとの相互依存関係が強く、食料や水の輸入、工業製品の輸出入などで第1位のパートナーとなっています。